

次世代地域公共交通ビジョン（案）について

1 趣旨

地域に必要な移動手段を未来につなぐため、多様な交通資源の総動員と連携による「地域公共交通の最適化」に向けた羅針盤となる「次世代地域公共交通ビジョン（案）」を策定する。

2 ビジョンの内容 ～3つの柱と6つの処方箋～

◆交通資源の最適化

①モーダルミックスの推進（県内3地域の再編イメージ図の掲載）

- ・拠点駅と拠点バス停の選定
- ・パターンダイヤの導入 など

②新たな運行形態の導入

- ・コミバスとの連携
- ・DMVの導入 など

◆利便性の向上

③つなぐ仕組みの構築

- ・I o TやA Iを活用した配車システム
- ・公共交通のオープンデータ化 など

④交通結節点の環境整備

- ・待合所の整備
- ・駐車場、駐輪場の整備 など

◆利用促進

⑤新たな需要の創出

- ・フリー乗車券の発行
- ・インバウンド向け企画商品の造成 など

⑥地域で支える意識の醸成

- ・利用啓発イベントの開催
- ・公共交通の現状の周知 など

3 スケジュール

- ・令和元年 7 月～ 9 月 パブリックコメント、地域別座談会の実施
- ・令和元年 10 月 第 4 回ビジョン策定委員会の開催
- ・令和元年 11 月 県土・地方創生委員会へのビジョン（正案）報告
- ・令和元年 12 月 ビジョン決定（予定）